

# 長門商工会議所中小企業景況調査結果

(令和3年1~3月期状況、令和3年4~6月期見通し)

令和3年5月調査分

平成31年3月に認定を受けた「小規模事業者経営発達支援計画」に基づき、小規模事業者の持続的発展のため経営実態やニーズ把握を重視し、個別事業所の経営状況分析の基礎データとして活用することを目的に地区内の事業者277社を対象に景況調査を実施しました。

## I. 調査概要

- 調査方法 郵送、聞き取り
- 調査対象先 長門商工会議所管内の中小企業277社
- 有効回答企業の内訳 92社 回答率33%

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	計
回答数	10	10	5	22	45	92
対象事業所	28	27	16	56	150	277
回収率	36%	37%	31%	39%	30%	33%

## II. 調査結果

総括 ～前回調査より全体的に停滞傾向～

採算(営業利益)DIについて、全業種ともに悪化が見られた。

建設業	売上・採算・業況DI値が悪化し、その中でも来期の見通しが悪化との回答が多かった。 前回減少した経営上の問題点「官公需用の停滞」が再び増加に転じ、大企業の進出の影響があると回答した事業所が増加した。
製造業	当期売上DI、採算DIは悪化した。来期見通しは改善した。 経営上の問題点が固定しつつある。
卸売業	当期に比べ来期見通しでは悪化すると予想が前回同様多かった。 経営上の問題点「需要の停滞」が5期連続1位となっている。
小売業	全体的に来期見通しが改善との回答が多かった。 コロナの影響が続いていると答えた事業所割合は前回と同水準となった。
サービス業	売上・採算・業況DIについて、前期調査と比べ「当期」は悪化、「来期見通し」は改善した。 感染拡大防止対応の中で調査開始以来5期連続で「消毒」が1位で、対策の重要性を物語っている。

特に好調	好調	まあまあ	不調	きわめて不調
(50以上)	(25以上50未満)	(0以上25未満)	(△25以上0未満)	(△25未満)

	建設業		製造業		卸売業		小売業		サービス業	
	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し	当期	来期見通し
売上										
DI値	△5	△70	△45	△35	10	△30	△23	△11	△61	△40
仕入単価										
DI値	50	55	5	10	50	30	25	16	2	△1
採算(営業利益)										
DI値	△35	△65	△40	△25	0	△50	△30	△9	△61	△44
従業員										
DI値	20	40	0	△15	10	0	△5	△2	△14	△19
業況										
DI値	△30	△90	△25	△25	△10	△30	△25	△23	△52	△40

\*DI (DIFFUSION INDEX 景気動向指数): 各調査項目において「増加(好転)」と回答した企業割合から「減少(悪化)」と回答した企業割合を差し引いた値

## 新規設備投資

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	10%	10%	20%	9%	13%
計画している	20%	20%	20%	23%	13%

## 経営上の問題点(複数回答あり)

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	官公需用の停滞(前回4位)	需要の停滞(前回1位)	需要の停滞(前回1位)	需要の停滞(前回2位)	需要の停滞(前回1位)
2位	材料価格の上昇(前回5位)	特に問題がない(前回2位)	特に問題がない(前回3位)	消費者ニーズの変化への対応(前回1位)	利用者ニーズの変化への対応(前回2位)
3位	大企業の進出による競争の激化(前回8位)	原材料価格の上昇(前回3位)	仕入単価の上昇(前回3位) その他(前回2位)	店舗が狭い・老朽化(前回4位)	特に問題がない(前回3位)

## III. その他調査

### 新型コロナウイルス感染症の影響

#### 経営への影響について

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
影響が続いている	40%	50%	60%	59%	69%
経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある	40%	40%	20%	27%	18%
影響はない	20%	10%	0%	9%	7%
分からない	0%	0%	20%	5%	7%

#### 事業継続と感染防止拡大の両立にあたって実施している対応について(複数回答あり)

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(60%)	出張の原則禁止・制限(50%)	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(80%)	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(82%)	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(67%)
2位	特別な対応は取っていない(30%)	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(50%)	出張の原則禁止(40%)	キャッシュレス等の電子決済導入(55%)	店舗・オフィス等のレイアウトの見直し(席配置見直し、飛沫感染予防シート設置など)(33%)
3位	会議の開催頻度・時間・人数の削減・制限(30%)	会議・稟議のオンライン化(30%)	時差出勤の実施、店舗オフィスのレイアウトの見直し、新しい生活様式に対応した新商品・サービスの提供(20%)	店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、手指等の消毒徹底(45%)	営業時間の短縮・営業日数の削減(29%)